

若い力で拓く、秋田の未来!

NOBUKI REPORT 《任期4年の足跡》

秋田県議会議員 **佐藤のぶき**

SATO NOBUKI

民間・行政・政治すべて経験がある、佐藤のぶき!

プロフィール

昭和50年1月18日生まれ

小・中・高・大までバスケット部。国際武道大学体育学部体育学科卒業後、元衆議院議員野呂田芳成先生のもとで3年間秘書を務める。その後、神奈川県にて建設業に携わり、道路の舗装などを経験。平成14年旧八竜町役場で採用。

平成18年3月三種町に変わり、12年間公務員として、農業、林業、行財政改革、税務などを担当。秋田県議会議員選挙への立候補を決意し、平成26年3月退職。

平成27年4月秋田県議会議員選挙で初当選。県議会では、農林水産委員会(H27.28)、建設委員会(H29.30)、議会運営委員会(H29.30)を経験。

4人家族(妻、長女、長男)趣味はバスケットボール、スキー、ゴルフ、映画鑑賞など

現在の主な役職

自由民主党秋田県連合会青年局長
能代工業バスケットボール部OB会副会長 秋田県スキー連盟理事

その他

●三種町消防団第7分団団員 三種町防犯協会鶴川支部会員



秋田県のあらゆる課題と正面から向き合ってきました。

一般質問5回、総括審査10回

能代山本地域で最も多く、議会での質疑を行いました。



●一般質問に登壇



●委員会において積極的に発言



●旧市町単位で意見交換会を開催



●秋田県の抱える課題を国へつないでおります



●三種川床上浸水対策特別緊急事業の現場視察



●若さと行動力で頑張ります

佐藤のぶき後援会

〒018-2401 秋田県山本郡三種町鶴川字大曲53-2
電話 0185-88-8919 FAX 0185-88-8250

私たちのふるさとを 次世代へ引き継ぐために。

平成27年4月、多くの皆様からのご支援により県議会議員に送り出していただいてから、はや4年が過ぎようとしております。その間、県内外の多くの方々と出会い、たくさんの事を学ぶことができ、改めてふるさと秋田の良さを認識しております。

今、本県では、農林水産業や建設業から医療・福祉にわたる多くの分野での労働力不足をはじめ、公共インフラの維持、税収の確保、新規事業の創出など数々の課題がありますが、いずれも「人口減少と少子高齢化」がその基にあります。

なぜ、若い世代が地元を離れ都会へ行こうとするのか。希望する職がない、賃金が安い、遊ぶ場所がない等々。しかし一方で、私たちはふるさと秋田のことをしっかりと若い世代に伝えているのか。また、その声に真剣に耳を傾け正面から受け止めているのか。私は、なかなか届きにくいその声を聴き、今何が必要とされているかを考え、行動しなければならないと思います。そして「守りの姿勢」から、可能性に賭け挑戦していく「攻めの姿勢」に変わっていくことが、秋田の未来を切り拓く「鍵」であると考えています。能代山本地域には、まだまだ発展可能な資源があります。それを地域で磨き上げることで必ず発展していくと考えます。

自然あふれ、緑豊かな、ふるさと秋田を確実に次世代へ引き継ぐために、**高齢者から私たち子育て世代、そして次世代まで、夢と希望をもち、生涯住み続けられる地域社会を実現**するために、県民のみなさまの声を聞き、若さと行動力で頑張りますので、ご指導のほど、よろしくお願いいたします。



若い力で拓く、秋田の未来!

これまでに起きた小さな変化

農業分野

- ◎ 地元、芦崎地区の基盤整備事業を土地改良区の皆さんと共に陳情を行い、工事期間を1年短縮。
- ◎ 農林漁業振興臨時対策基金事業(夢プラン事業等)を延長することができました。
- ◎ 秋田県農業協同組合青年部協議会との意見交換会を実現。

観光分野

- ◎ サイクリングによる地域交流を要望し、男鹿市で行われている「なまはげライド」が、八峰町まで展開されました。
- ◎ 道の駅「オガレ」で秋田犬を展示することになり、大館市から男鹿市への地域交流の流れが確立できました。

建設分野

- ◎ 森岳牛沢地区の土砂流出について、県に要望し、迅速に対応していただきました。
- ◎ 河川改修や能代五城目線の拡幅については、地元の三種町とともに4年連続で要望活動を実施。

その他

- ◎ 外国人材活用促進連絡協議会が設立されました。

今後、取り組んでまいります

- 地場産農産物のブランド化をはじめメガ団地、農地集約などを推進し、農家の所得向上を図ります。将来を見据え、IOTを活用したスマート農業の実現に取り組みます。
- 日沿道の早期完成と、これまで実現してきた広域観光交流の流れを更に加速させ、道の駅「ふたつ」や五能線、国道101号線を活用し、能代山本地域への誘客を促進します。海・川・山など豊かな自然を活用した観光コンテンツを磨き上げ、交流人口の増加を図ります。
- 地域医療体制の充実・強化や子育て支援の充実を図り、高齢者から子どもまで安全・安心に暮らせる社会を強化します。
- 防災・減災対策として、インフラ環境の見直し・整備等について取り組みます。
- 情報化社会が加速する中、時代の変化に即応すべく、あらゆる県政課題解決に全力で取り組みます。
- 県政に関する意見交換会を各地域で積極的に開催し、皆さまからの貴重なご意見を県政課題解決に繋げてまいります。

